



NCC 日本キリスト教協議会

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18-24 振替 00180-4-75788
TEL : 03-6302-1919 FAX : 03-6302-1920
E-mail : general@ncc-j.org http://ncc-j.org

NATIONAL CHRISTIAN COUNCIL IN JAPAN

JAPAN CHRISTIAN CENTER 24, 2-3-18 Nishiwaseda, Shinjuku-ku, Tokyo, 169-0051 JAPAN
Phone : 81-3-6302-1919 Fax : 81-3-6302-1920
E-mail : general@ncc-j.org http://ncc-j.org

新型コロナウイルス感染の危機の中で共に「祈り」を分かち合うために

NCC 神学宣教委員会

今、私たちは、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の世界的な感染拡大という危機に直面しています。私たちはこの未知の脅威に恐れ、戸惑い、不安な日々を過ごしています。そして、このような状況の中で私たちは日々選び取りを迫られながら、ウイルスに感染する恐怖、また自らがすでに感染者かもしれないという不安にとらわれています。そして、自分を守ろうとする思いから隣人を警戒するあまり排除し、また、禍（わざわい）の原因を押し付け、差別の対象としてしまう愚かさにも走りかかっています。そのような人間の弱さと罪深さゆえに、今、新型コロナウイルス感染の止まないこの世界において疑心暗鬼に苛（さいな）まれ様々な差別や暴力が起こっています。

主イエスは「あなたがたは地の塩であり、世の光である」（参照、マタイ 5:13-16）と語りかけておられます。私たちキリスト者はこの言葉にこたえ、「今」この時も、世に在って地の塩、世の光として執り成し祈り、福音を語り、他者と共に生きる者として歩み続けたいと切に願っています。

神に呼び集められたものとして、私たちキリスト者は信仰共同体を形成し、共に集い、礼拝を捧げ、礼典にあずかり、主の食卓を分かち合うことを大切にしてきました。そのような歩みをしてきた私たちが新型コロナウイルス感染拡大の中、「集まる」こと、また互いに手を取り挨拶を交わし合うことが、かえって隣人と自分の「いのち」を脅かすことにもなりかねない現実と向き合っています。

今日の危機的状況の中、キリスト教界には新型コロナウイルス感染症のクラスター（感染集団）の発生を憂い、細心の注意を払いながら集まり、礼拝することを選んだ群れがあります。また、「いのち」への脅威を避けるため集まることを断念した群れがあります。それぞれの決断の背景に苦悩の祈りがあります。それぞれの教会が祈りの中で選び取りをしています。その決断についてなお迷い、自問する群れもあるでしょう。だから今、私たちは安易に唯一の「答え」を掲げることを慎みます。安易に「答え」を掲げることは、他者を裁くことにつながります。今この現実の中で、私たちは裁きではなく慰めを祈り、なおも主の福音を宣教する者でありたいと願います。

神は被造世界とそこに生きるいのちに仕える務めを人間に託されました。しかし私たち人類はこれまで、経済優先のむさぼりにより自然資源を搾取し、地球環境を破壊して来ました。しかし私たちは神の創造の御業であり、いのちの基盤となる生態系が破壊されていくことに対して鈍感かつ無自覚であったため、十分に抗えず、むしろ同調したり傍観したりして来たのです。このことを今、いのちの脅威に直面し、また、その中ですでに失われた多くの人の尊いいのちを悼みながら、私たちは主の十字架の御前で悔い改めます。

しかしなおも、そこから私たちは、被造世界の中で神の和解と平和の御旨を託された「神のかたち」を刻まれて遣わされ、生かされている者として互いに慈しみ、共に生きるものとして、他者と共に歩む道へと踏み出すように、復活の主イエス・キリストによって励まされ、招かれていることを信じます。そして、物理的な交わり（コイノニア）を大切にしつつも、たとえ「集まる」道が遮られても、イエスの「神は霊である。だから、神を礼拝する者は、霊と真理



NCC 日本キリスト教協議会

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18-24 振替 00180-4-75788
TEL : 03-6302-1919 FAX : 03-6302-1920
E-mail : general@ncc-j.org http://ncc-j.org

NATIONAL CHRISTIAN COUNCIL IN JAPAN

JAPAN CHRISTIAN CENTER 24, 2-3-18 Nishiwaseda, Shinjuku-ku, Tokyo, 169-0051 JAPAN
Phone : 81-3-6302-1919 Fax : 81-3-6302-1920
E-mail : general@ncc-j.org http://ncc-j.org

をもって礼拝しなければならない」(ヨハネ 4:24)との言葉に応え、霊的な交わり(コイノニア)を形成し、霊と誠をもって私たちは互いに「結ばれている」ことを思い起こします。

今、この時、復活の主が「あなたがたに平和があるように」(ヨハネ 20:19)と呼び掛けてくださることを信じる私たちは教会と社会への「奉仕」(ディアコニア)とは「何か」を、それぞれの置かれた状況の中で祈り求め、愛と知恵ある者として「奉仕」を担い、希望をもって行う者でありたいと願うのです。そして、これからも、また今こそイエス・キリストの慰めと希望の言葉を「宣教」する教会(エクレシア)でありたいと祈り求めるのです。

－祈りの言葉－

また、群衆が飼い主のいない羊のように弱り果て、打ちひしがれているのを見て、深く憐れまれた。(マタイ9.36)

主よ、あなたは全ての被造物を支え導かれる創造主であり、その主権を持って歴史を導き、私たちと共に歩んでくださることを信じます。

主よ、今、私たちは「新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)」と向き合い、不安と戸惑いの中を歩んでいます。私たちはコロナウイルスが世界的に猛威を振るう中、このコロナウイルスが世界的に猛威を振るう中、感染し、苦しんでいる方々の上にあなたの癒しを祈ります。そして、感染症によって命を失った方々とそのご家族や知人、とりわけ弔いの機会さえ得られなかった方々への主の慰めを祈ります。また、すでに罹患した人々の治療のために、自らを休める時間もままならず医療に従事する人々の健康を主よ、お支えください。

主よ、コロナウイルス感染症の見えない脅威と向き合いながら、心の落ち着かない日々を過ごしているわたしたちを、憐れみをもって導いてください。感染することへの恐れ、すでに感染しているかもしれないという不安の中にある私たちが、よりよい選び取りをしながら日々の生活を送ることができるよう、祈ります。わたしたちが不安と恐れの中にあっても、隣人と他者への配慮を忘れずに、執りなし祈るものとしてください

主よ、不安に覆われる中、世の力を持つ者、為政者たち、また、経済に関わる者たちが何よりもまずいのちを差別の隔てなく大切に判断を行うことができますように。そのために私たちに語るべき言葉と行動する勇気をお与えください。そして、私たちの社会と世界がこの危機を乗り越えるために互いに協働することが求められる時、どうか私たちの教会が豊かに用いられる道をお示してください。

あなたに呼び集められた教会(エクレシア)は、集いと交わり(コイノニア)を大切にしてきました。しかし、いま、コロナウイルス感染症の状況の中、迷いと痛みを覚えながら集うことを中断する判断をした群れがあれば、集い続けることを選択した群れもあります。正しい答えの見えない中、私たちが互いの選び取りを尊重し、裁き合うことがありませんように。そして、物理的な距離を超えて、教会の信仰の友、そして周りの隣人の命と平安のために神に仕え、イエス・キリストにある慰めを伝えていく教会として歩ませてくださいますように。

復活の命の主、イエス・キリストの御名によって、祈ります。アーメン